

3月4日(土) A会場(2F) ホールA

シンポジウム7 ● 頭蓋咽頭腫の治療戦略2

8:50~9:40

座長：川口 奉洋(広南病院 脳神経外科)
富永 篤(県立広島病院脳神経外科脳血管治療科)

- S7-1 神経内視鏡導入以降の頭蓋咽頭腫に対する治療戦略
林 康彦(金沢医科大学脳神経外科)
- S7-2 頭蓋咽頭腫に対する内視鏡下経鼻頭蓋底手術:ハイビジョン内視鏡から4K内視鏡への進化
堀口健太郎(千葉大学医学部脳神経外科)
- S7-3 頭蓋咽頭腫に対する内視鏡治療の役割 長期成績と内分泌機能保持への挑戦
竹内 和人(名古屋大学脳神経外科)
- S7-4 再発パターンから考える頭蓋咽頭腫の治療戦略
坂田 清彦(久留米大学医学部脳神経外科)
- S7-5 頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術の治療成績
森永 裕介(獨協医科大学脳神経外科)

特別講演2

9:40~10:30

座長：西岡 宏(虎の門病院 間脳下垂体外科)

- SL2 視床下部・下垂体の再生医療とその先
須賀 英隆(名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学)

招待講演2

10:40~11:30

座長：黒崎 雅道(鳥取大学医学部脳神経医科学講座 脳神経外科学分野)

- IL2 Endoscopic Transsphenoidal Surgery in Pituitary Tumor Clinical Outcome and Surgical Technique
WuttipongTirakotai (Department of Neurosurgery, Prasat Neurological Institute, Bangkok, Thailand)

ランチョンセミナー4 (領域講習)

11:50~12:50

座長：蔭山 和則(弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座)

- LS4 ジェネラル視点でみる下垂体診療とイスツリサの有用性
大塚 文男(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学)
共催：レコルダティ・レア・ディジーズ・ジャパン株式会社

招待講演 3**13:00~13:40**座 長：岡 秀宏（北里大学医学部 脳神経外科）

IL3

gamma knife radiosurgery and pituitary tumor

蘇 鈺凱（台北医科大学 脳神経外科）

Yu Kaisu（Taipei Neuroscience Institute, Taipei Medical University）

下垂体よもやま話**13:40~14:10**座 長：戸田 正博（慶應義塾大学医学部 脳神経外科）

紛らわしい間脳下垂体病変

松野 彰（国際医療福祉大学 脳神経外科）

シンポジウム 8 ● 間脳下垂体腫瘍に対する神経内視鏡手術の現状と展望 3**14:20~15:20**

座 長：後藤 剛夫（大阪公立大学脳神経外科）

谷口 理章（大阪脳神経外科病院）

S8-1

骨化病変に対する内視鏡下経鼻手術

渡邊 督（愛知医科大学脳神経外科）

S8-2

複雑なトルコ鞍近傍腫瘍に対する栄養動脈塞栓術の有効性と限界

川口 奉洋（広南病院脳神経外科）

S8-3

再発下垂体腺腫摘出の手術手技

久須美真理（北里大学メディカルセンター脳神経外科）

S8-4

蝶形骨平面髄膜腫と鞍結節髄膜腫：似て非なる髄膜腫に対する経鼻内視鏡手術戦略

長谷川洋敬（東京大学医学部脳神経外科）

S8-5

当院における再発 PitNET に対する経鼻内視鏡手術の治療成績

池上 方基（大阪公立大学脳神経外科）

S8-6

80 歳以上の高齢者トルコ鞍部・傍鞍部病変に対する神経内視鏡下経鼻的手術の現状と展望

谷岡 大輔（昭和大学医学部脳神経外科）

シンポジウム 9 ● 頭蓋咽頭腫の治療戦略 3**15:20~16:10**

座 長：登坂 雅彦（群馬大学医学部脳神経外科）

大月 道夫（東京女子医科大学 内分泌内科学）

S9-1

頭蓋咽頭腫に対する根治性と機能温存を考慮した拡大蝶形骨手術

永谷 哲也（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院脳神経外科）

- S9-2** 頭蓋咽頭腫に対する神経内視鏡手術導入後の治療成績と課題
中野 良昭 (産業医科大学脳神経外科)
- S9-3** 経鼻内視鏡手術による第三脳室型頭蓋咽頭腫に対する手術戦略と治療成績について
森迫 拓貴 (大阪公立大学脳神経外科)
- S9-4** 当院の過去の治療成績から再考する高齢者頭蓋咽頭腫に対する治療方針
末廣 諭 (愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学)
- S9-5** 頭蓋咽頭腫の治療戦略の変遷
—開頭術から経鼻内視鏡手術への移行により見えてきた効果と新たな課題—
藤尾 信吾 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科)

学会特別賞表彰式・閉会挨拶

16:10~16:20

第33回一般社団法人日本間脳下垂体腫瘍学会会長

松野 彰 (国際医療福祉大学 脳神経外科)

3月4日(土) B会場(2F) ホールB

教育セミナー

8:50~10:50

座長：盛田 幸司(帝京大学 医学部 内科学講座)
中島 伸幸(東京医科大学脳神経外科)

- EDS-1 間脳下垂体疾患の内分泌学的診断
大月 道夫(東京女子医科大学 内分泌内科学)
- EDS-2 間脳下垂体腫瘍に対する神経内視鏡手術
大山 健一(国際医療福祉大学三田病院 脳神経外科)
- EDS-3 間脳下垂体疾患の放射線診断に関して
三木 幸雄(大阪公立大学大学院 医学研究科 放射線診断学・IVR学)
- EDS-4 間脳下垂体疾患の病理
井野元智恵(東海大学医学部 基盤診療学系 病理診断学)

Rising Sun Session

10:50~11:40

座長：菅原 明(東北大学大学院医学系研究科 分子内分泌学分野)
磯島 豪(虎の門病院 小児科)

- RS-1 再生医療実現に向けたヒト多能性幹細胞由来下垂体細胞の皮下移植
佐々木博勇(名古屋大学脳神経外科)
- RS-2 シングルセル解析から捉える頭蓋咽頭腫の新たな病態
松田 達磨(千葉大学医学部脳神経外科)
- RS-3 Pituitary neuroendocrine tumors (PitNETs) における
Insulinoma-associated protein 1 (INSM1) の発現に関する免疫組織化学的検討
廣川 佑(国際医療福祉大学成田病院脳神経外科)
- RS-4 下垂体腫瘍の摘出後に生じる視覚情報処理の変化
小野田祐司(大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学)
- RS-5 下垂体神経内分泌腫瘍における mTOR 発現の免疫組織化学的解析
機能性 PitNET の治療標的としての mTOR の検討
中里 一郎(国際医療福祉大学三田病院脳神経外科)

● 間脳下垂体領域における外科手術完治困難腫瘍に対する定位放射線治療の最前線

座長：大山 健一 (国際医療福祉大学三田病院 脳神経外科)

LS5-1 頭蓋咽頭腫に対する定位放射線治療の最前線：ZAP-X[®] における寡分割照射 (SRT) の実際と展望
野村 竜太郎 (神谷町脳神経外科クリニック)

LS5-2 海綿静脈洞内進展性下垂体腺腫に対する定位放射線治療の最前線：
ZAP-X[®] における一括照射 (SRS) の実際と展望
林 基弘 (東京女子医科大学脳神経外科学講座)

共催：エム・シー・メディカル株式会社

シンポジウム 10 ● ラトケ嚢胞—内分泌機能を含めた長期予後

13:00~13:40

座長：西村 文彦 (奈良県立医科大学脳神経外科)

小川 欣一 (仙石病院脳神経外科)

S10-1 間脳下垂体疾患における頭痛についての考察 (特にラトケのう胞に関して)
大橋元一郎 (野猿峠脳神経外科病院)

S10-2 ラトケ嚢胞非手術例の長期予後
木下 康之 (広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学)

S10-3 ラトケ嚢胞に対する Mucosa coupling 法の嚢胞再貯留予防効果と内分泌機能予後：
従来法との比較
木野 弘善 (筑波大学医学医療系脳神経外科)

S10-4 ラトケ嚢胞に対する経鼻内視鏡的嚢胞開窓術の長期成績
山田 浩貴 (慶應義塾大学医学部脳神経外科)

Shining Star Session3

13:40~14:30

座長：坂田 清彦 (久留米大学医学部脳神経外科)

神宮字伸哉 (福島県立医科大学脳神経外科学講座)

SS3-1 PitNET における 4K 高解像度内視鏡下での被膜外摘出：下垂体機能への影響を解析する
長谷川洋敬 (東京大学医学部脳神経外科)

SS3-2 硬膜縫合を用いた頭蓋底再建時の術後髄液漏リスク因子の解析結果
原 拓真 (筑波メディカルセンター病院脳神経外科)

SS3-3 当院における術中髄液漏 grade 3 に対する鞍底再建の現状：1% 未満に抑えるために
折口 槇一 (千葉大学医学部脳神経外科)

SS3-4 軽度の高プロラクチン血症を示す lactotroph- および Non-functional PitNET の鑑別
橋本 彩 (久留米大学医学部脳神経外科)

- SS3-5 ラトケ嚢胞の内容液の性状からみた臨床像の違い
岩田 貴光 (大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学)

一般口演 11 ● 胚細胞腫瘍・松果体部腫瘍

14:30~15:20

座長：伊藤 純子 (虎の門病院 小児科)
藍原 康雄 (東京女子医科大学脳神経外科)

- O11-1 診断に難渋した視床下部 Germinoma の 1 例
田邊 宜昭 (森山記念病院 間脳下垂体センター)
- O11-2 21 トリソミーに合併した鞍上部および松果体部 Germinoma の 1 例
川路 博史 (総合病院聖隷浜松病院脳神経外科)
- O11-3 鞍上部に晩期再発をきたした基底核部 germinoma の一例
久司 一貴 (聖路加国際病院脳神経外科)
- O11-4 初発時に広範な脳室上衣下浸潤と播種を来した pure germinoma の一例
神部 敦司 (鳥取大学医学部脳神経外科)
- O11-5 小児・AYA 世代の悪性脳腫瘍に対する妊孕性温存治療併用の現状と胚細胞腫瘍の特徴
山崎 文之 (広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学)
- O11-6 演題取り下げ
- O11-7 神経内視鏡手術により長期生存を獲得している中間型松果体充実腫瘍の一例
小菊 実 (横浜新緑総合病院脳神経センター (脳神経外科))

一般口演 12 ● 合併症

15:20~16:10

座長：高砂 浩史 (聖マリアンナ医科大学脳神経外科)
小林 伸行 (とちぎメディカルセンターしもつが脳神経外科)

- O12-1 経蝶形骨洞手術の 25 年後に仮性動脈瘤から鼻出血を繰り返した 1 例
加藤 正高 (森山記念病院脳神経外科)
- O12-2 蓋咽頭腫再発に対する神経内視鏡下経鼻的手術後にアスペルギルス真菌性脳動脈瘤破裂を
起こした症例：症例報告と既報告 7 症例の比較
久須美真理 (北里大学メディカルセンター脳神経外科)
- O12-3 下垂体卒中によるくも膜下出血から症候性脳血管攣縮を発症した一例
渋間 啓 (新潟大学脳研究所脳神経外科学分野)
- O12-4 巨大下垂体腺腫摘出後の還流止血による術後血腫形成予防効果の検討
原田 英幸 (名古屋大学脳神経外科)

- O12-5** Duragen®による鞍底再建を施行後、髄液漏を呈した3症例の検討
佐藤 祐介（岡崎市民病院脳神経外科）
- O12-6** 頭蓋底病変に対する経鼻内視鏡手術後の気脳症と慢性硬膜下血腫発生の検討
梅川 元之（東京大学医学部脳神経外科）
- O12-7** 脳室ビデオスコープを用いた内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞手術後の髄液漏評価の有用性
平岡 史大（医療法人光川会 福岡脳神経外科病院）

3月4日（土）C会場（4F）第2+第3会議室

一般口演 13 ● 画像診断

8:50~9:40

座長：荒川 芳輝（京都大学医学部脳神経外科）

藤尾 信吾（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科）

- 013-1 トルコ鞍部病変の視神経管入口部での視神経屈曲角と視野障害の検討
山口 玲（群馬大学医学部脳神経外科）
- 013-2 Collision tumor 様の所見を呈した非機能性下垂体腺腫の1例
宇敷 雅人（群馬大学医学部脳神経外科）
- 013-3 内視鏡下経鼻的下垂体腫瘍摘出の術中MRIで鞍上部に局限したクモ膜下出血を検出した1例
佐野 徳隆（京都大学医学部脳神経外科）
- 013-4 突然の外転神経麻痺で発症した海綿静脈洞内血管腫の一例
江口盛一郎（東京女子医科大学脳神経外科）
- 013-5 鞍上槽を首座とする巨大epidermoid cystの一例
高田 翔（金沢医科大学脳神経外科）
- 013-6 気脳症で発症した巨大下垂体腺腫の1例
伊藤美以子（山形大学医学部脳神経外科）
- 013-7 視床下部・下垂体に発生するランゲルハンス組織球症の特徴—4例報告—
大西 俊平（広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学）

一般口演 14 ● 下垂体機能低下症・中枢性尿崩症

9:40~10:40

座長：関 康史（東京女子医科大学高血圧内科）

石井 尚登（順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経外科）

- 014-1 初診時の低ナトリウム（Na）血症
米岡有一郎（新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院脳神経外科）
- 014-2 成人成長ホルモン分泌不全症に対する補充療法開始後に耐糖能が改善した1例
泉 諒太（京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科）
- 014-3 SARS-CoV-2 ワクチン投与直後に複合型下垂体機能低下症を発見された一例
田中 聡（済生会川口総合病院 糖尿病・内分泌内科）
- 014-4 COVID-19 罹患を契機に顕在化した汎下垂体機能低下症の一例
堰本 亮平（兵庫県立加古川医療センター 糖尿病・内分泌内科）
- 014-5 乳癌の術後2年後に複合型下垂体機能低下症が生じ、視床下部・下垂体転移と診断された1例
藤井 研己（兵庫県立加古川医療センター 糖尿病・内分泌内科）

- O14-6 下垂体の器質的変化を伴う中枢性尿崩症：Erdheim-Chester 病の 3 例の特徴から
山本紘一郎（岡山大学病院総合内科・総合診療科）
- O14-7 神経因性膀胱の発症に寄与したと考えられる中枢性尿崩症の 1 例
大西 佑弥（兵庫県立加古川医療センター 糖尿病・内分泌内科）
- O14-8 術前に中枢性尿崩症を合併した巨大ゴナドトロピン細胞下垂体前葉腫瘍の一例
川村 春佳（大阪市立総合医療センター内分泌内科）

一般口演 15 ● 機能性腫瘍

10:40~11:40

座 長：阿部 琢巳（春日駅前あべファミリークリニック）
荻原 利浩（信州大学医学部脳神経外科）

- O15-1 オシロドスタット投与後に 3 回目の手術を施行した難治性クッシング病の一例
長峯 朋子（日本医科大学大学院医学系研究科 内分泌代謝・腎臓内科学分野）
- O15-2 寛解を得たにもかかわらず下腿浮腫を繰り返した Cushing 病の 1 例
飯田 倫子（兵庫医科大学脳神経外科）
- O15-3 内視鏡下経蝶形骨洞手術により良好な治療経過を得た小児クッシング病の 1 例
山室 俊（日本大学医学部脳神経外科）
- O15-4 卵巣過剰刺激症候群で発症した FSH 産生下垂体腫瘍の 1 例
大江 直行（岐阜大学脳神経外科）
- O15-5 多嚢胞性卵胞を繰り返し長期ドパミンアゴニスト内服が有効だった
転移性 FSH 産生下垂体腺腫の一例
植川 顕（熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座）
- O15-6 臨床学的、病理学的に thyrotroph and lactotroph PitNET と診断しえた一例
阿部 一朗（福岡大学筑紫病院 内分泌・糖尿病内科）
- O15-7 肉芽腫性乳腺炎、結節性紅斑、慢性甲状腺炎を併発したプロラクチノーマの 1 例
島津 章（淡海医療センター 先進医療センター / 糖尿病・内分泌内科）
- O15-8 長期の Gender-affirming hormone treatment (GAHT) 後に症候性 prolactinoma を生じた 1 例
瓜生 康浩（横浜医療センター脳神経外科）

ランチョンセミナー 6（領域講習）● 下垂体腫瘍摘出術における当科の工夫

11:50~12:50

座 長：吉本 幸司（九州大学大学院医学研究院脳神経外科）

- LS6-1 TSS 周術期合併症ゼロを目指した取り組み
木下 康之（広島大学大学院医系科学研究室脳神経外科学）
- LS6-2 安全な摘出と適応拡大の両立
堀口健太郎（千葉大学大学院医学研究院 脳神経外科学）

共催：エス・アンド・ブレイン株式会社

座 長：空閑 太亮（九州大学大学院医学研究院脳神経外科）
丹治 正大（京都大学医学部脳神経外科）

- 016-1 Transplanum-tuberculum approach における嗅裂粘膜を温存した蝶形骨洞前壁開窓の最大化
本郷 剛（獨協医科大学脳神経外科）
- 016-2 Surgical corridor 確保のための Palatovaginal canal 開放の有用性について
小川 大輔（香川大学医学部脳神経外科）
- 016-3 動眼神経麻痺を合併した下垂体腺腫の臨床経過
黒崎 義隆（倉敷中央病院脳神経外科）
- 016-4 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出 + γ ナイフ治療後の海綿静脈洞内コントロール不良下垂体腺腫に
対して Transcranial transcavernous approach にて摘出した 1 例
菅原 貴志（東京医科歯科大学脳神経外科）
- 016-5 脳動脈瘤を合併した機能性下垂体腺腫の治療方針
錢 博恵（東京女子医科大学脳神経外科）
- 016-6 ラトケ嚢胞再発に対して開頭手術を行った 1 例
柴尾 俊輔（足利赤十字病院脳神経外科）
- 016-7 視索にそって嚢胞拡大を認めたラトケ嚢胞の 3 例
横田 麻央（愛知医科大学脳神経外科）
- 016-8 下垂体腺腫手術におけるヒトロンビン含有ゼラチン使用吸収性局所止血剤の効果
豊岡 輝繁（防衛医科大学校脳神経外科）